

令和 7 年 4 月 1 日

木津川市議会議長 長岡 一夫 様

会 派 名	自民党木津川
代表者名	倉 克 伊

令和 6 年度政務活動費に係る収支報告について

木津川市議会政務活動費の交付に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、別紙のとおり令和 6 年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

令和6年度政務活動費収支報告書

会派名

1 収入

政務活動費 480,000 円

2 支出

(単位：円)

科 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 ・ 会 議 費		
広 報 費	274,725円	会派広報発行経費
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	167,360円	要請活動（衆議院会館、 参議院会館）
資 料 作 成 費	160円	コピー代（16枚）
資 料 購 入 費		
事 務 費	880円	振込手数料
合 計	443,125円	

3 残額

36,875 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

○支 出

(単位：円)

科 目	使 途 項 目	支 出 額	支 出 内 容
調 査 研 究 費			
	調 査 委 託 費	0	
	交 通 費	0	
	宿 泊 費	0	
	自動車借上料	0	
	使 用 料	0	
研 修 ・ 会 議 費			
	会 場 費	0	
	機 材 借 上 費	0	
	講 師 謝 金	0	
	会 費	0	
	交 通 費	0	
	宿 泊 費	0	
	茶 菓 子 代 等	0	
広 報 費		274,725円	
	印刷製本費	198,000円	会派ニュース作成代
	役 務 費	76,725円	新聞折り込み代等
広 聴 費		0	
	会 場 費	0	
	機 材 借 上 費	0	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		167,360円	
	印刷製本費	0	
	交 通 費	124,560円	要望活動旅費
	宿 泊 費	42,800円	宿泊費(4人分)
資 料 作 成 費		160円	
	印刷製本費	160円	コピー代
	原 稿 料	0	
	委 託 料	0	
資 料 購 入 費			
	書籍購入代	0	
事 務 費		880円	
	事務用品購入費	0	
	備 品 購 入 費	0	
	事務機器賃借料	0	
	通 信 費	880円	振込手数料
合 計		443,125円	

項 目 別 集 計 表

科目番号	科 目 名			
3	広報費			
年月日	内 容	支 払 額 (充当額)	備 考	整理番 号
令和6年 5月9日	会派広報発行印刷及び新聞折込代 (4月26日発行分)	138,600 円		3-1
令和7年 1月7日	会派広報発行印刷及び新聞折込代 (1月14日発行分)	136,125 円		3-2
合 計		274,725 円		

科目番号 1 : 調査研究費 2 : 研修・会議費 3 : 広報費 4 : 広聴費 5 : 要請・陳情活動費
6 : 資料作成費 7 : 資料購入費 8 : 事務費

領収書等貼付用紙

整理番号	3-1		
支出年度	令和6年度	支出年月日	令和6年5月9日
科 目 ※該当する項目一つに○ して下さい。	☐ 1: 調査研究費 ☐ 2: 研修・会議費 ☒ 3: 広報費 ☐ 4: 広聴費 ☐ 5: 要請・陳情活動費 ☐ 6: 資料作成費 ☐ 7: 資料購入費 ☐ 8: 事務費		
政務活動費金額	138,600円 (184,800円)		

【領収書等証拠書類貼付】

令和6年4月26日発行分

印刷部数 16,000枚

(新聞折込代) 52,800円

 $184,800円 \times 3/4 = 138,600円$

請求書

令和6年4月22日
下記のとおりご請求申し上げます

自民党 木津川

様

請求書番号	品 名	数量	単価	金 額
-	合(折込) 本紙	16000	7.50	120,000-
-	4/26入	"	3	18,600-
-				
-				
-				
消費税				1680-
合 計				138,600-

西本印刷株式会社

代表取締役 西本 晴彦

〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4
TEL.0774-72-0064 FAX.72-1064
先/南都銀行木津支店[当座]001162
京都銀行木津支店[普通]・42583
口座名義人/西本印刷株式会社 代表取締役 西本晴彦
中信キャッシュサービス
ご利用明細票

当金庫をご利用いただき、ありがとうございます。

年 月 日 取扱店 機番 取引番号

06-05-09 076 42 0528 I

銀行番号 支店番号 口座番号

1611007611110027****

お取引内容 お取引金額

お振込 ￥184,800 ①

時刻 受付番号 お取引後残高

12:45 0010 ￥124,402 ①

ご案内またはお振込内容

振込手数料 ￥440 利用料 ￥0

南都銀行

木津支店

当座預金 1162

ニシモトインサツカ 様

ご依頼人 電話

シニントウキツカワ 様

※重ねないで裏面をのり付けし

整理番号	3 - 2		
支出年度	令和6年度	支出年月日	令和7年1月7日
科 目 ※該当する項目一つに☑ して下さい。	☐ 1 : 調査研究費 ☐ 2 : 研修・会議費 ☒ 3 : 広報費 ☐ 4 : 広聴費 ☐ 5 : 要請・陳情活動費 ☐ 6 : 資料作成費 ☐ 7 : 資料購入費 ☐ 8 : 事務費		
政務活動費金額		136,125円 (181,500円)	
【領収書等証拠書類貼付】			
令和7年1月14日発行分		印刷部数 15,000枚	
		(新聞折込代) 49,500円	
		$181,500\text{円} \times 3 / 4 = 136,125\text{円}$	

様

請求書番号	品名	数量	単価	金額
-	会派たより 第4号	15000		1200000-
-	1/4 抽込		5-	45000-
-				
-				
-				
-				
-				
				
西本印刷株式会社 〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4 ☎0774-72-0064・FAX.72-1064 京都銀行木津支店〔当座〕001162 京都銀行木津支店〔普通〕42583 法人/西本印刷株式会社取締役 西本晴彦		消費税 合 計		16500- 181500-

※裏面のご案内もご覧ください。⑤ 京都中央信用金庫

谷口市政が発足して1年が経過します。この間に、副市長二人体制のもとに、昨秋から、子ども医療費無償化を高校生まで拡充するなど、組織の改革や施策の充実に向けて進んできました。6年度予算は、総額330億3100万円、対前年度約13億円の増額となり、過去2番目の予算規模です。

「第2次総合計画後期計画」がスタートし「子育て支援の拡充」「防災力の強化」「公共施設等の整備・インフラの長寿命化」など、多くの重要な課題に取り組む予定です。

一方で、財政調整基金や公共施設等整備基金など、多額の基金繰り入れがあり、今後も厳しい状況が続くと推測されます。

これからも持続可能な市づくりのために、何が必要でどのような施策が良いかを議論し、進めなければならないと考えます。



研 修 報 告

市の計画「にぎわい拠点」のあり方について

令和5年9月、本市で「にぎわい拠点」施設基本構想が立ち上がり、多機能化として防災拠点や道の駅ゾーンの地域振興施設がある。

令和6年3月26日、岐阜県大野町で「まちづくり推進課」と地域振興施設の指定管理者制度等について意見交換の後、道の駅「パレットピアおおの」を現地視察した。

【構想からオープン】

平成24年に道の駅構想を策定、平成30年7月11日にオープン。来場者数は、令和6年2月現在、217万9770人。

【工事費と財源内訳】

主な工事費は18億5100万円で、財源内訳は国補助交付金6億6000万円、県補助金2600万円、町費11億6500万円。

【現地視察】

敷地面積27,130㎡に、だれもが集える「道の駅」の多機能施設とし、防災拠点、地域振興施設、トイレ・情報館、子育て支援施設、駐車場266台を整備し、観光客や地域住民の交流の場となっている。

平成26年度、農業・産業振興を図るため、地域振興施設の指定管理者募集要項を作成する。平成27年度、指定管理者を選定する。平成28年度より指定管理者とJAの協議を重ね、農産物の出荷調整や大野ブランドの野菜作りを推進する。また地元事業者や高校生と連携して、特産品（大野の太鼓判）の開発を支援する。

【研修による成果】

地域振興施設を「おおの特産市場」と位置づけし、早い時期より管理運営を指定管理者制度とした。これにより、オープンまでに指定管理者とJAや関係機関との十分な協議期間が得られた。



「道の駅」多機能施設の管理運営に向けて、年度ごとに課題解決の計画策定が重要と考えられます。



堤征一郎

市議会でのやりとり

城山台の交通事故対策を

頻発する事故発生を防ぐための市の対策は。

〔答〕 カラー舗装などの改良を含め取り組んできた。警察や交通安全協会などと定期的な協議をしている。また、子ども達のために学校での安全教育を常時行っている。

園 ハンプの設置、スー



長岡一夫

地域課題に

どう対応するか

ここ数年、波のようにさまざまな困難が襲ってきています。異常気象による大規模な自然災害の頻発。温暖化の進行もとどまることはありません。しかし大切なことは困難に負けず明るく元気に過ごすことです。

人口減少・少子高齢化対策、地域経済の活性化、環

ズ横断歩道など地域要望にどう応えていくのか。

〔答〕 今後も関係機関と情報共有をしながら、地域要望を踏まえ交通事故を少しでも減らすように、地元と協議をしていきたい。

動物愛護の観点から殺処分を無くす取組みを。

〔答〕 総務部 基本的には京都府の動物愛護センターの管轄となる。今回、市として飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費について補助金を創設するなどの予算化をした。

市のホームページの改善を

〔答〕 市民に役立つ情報など、

ホームページは市が発信する大事な手段である。また、市議会公開の点から議会中継動画の2倍速などが望まれる。市のホームページを改善して市民に分かりやすく、また見やすくすべきでは。

〔答〕 令和7年度以降刷新する。他市を参考に利用しやすさを検討する。

JR木津駅通道の広報板に何も掲載されていないことが多い。もっと活用し

国道24号バイパス (城陽井手木津川線) に思う



倉克伊

24号バイパスは、災害時に市民の命を守る道路として市の木津川右岸地域を南北に縦貫する基幹道路であり、合併前から計画され、地元も期待している道路です。

この工事は国が行う事業で、新しくできた木津川橋から北進し、城陽市のスマートイン

ターまでの区間で、これから市の発展に大きく寄与するものと考えます。

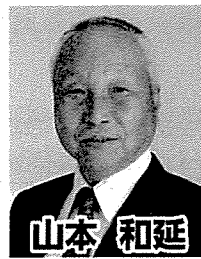
特に、州見台・梅美台・城山台、また令和3年度にスタートした木津東地区の開発予定地など、市南部地域から新名神へのアクセスを考えると今後の注目度も増してくると考えます。

市では、このバイパスを活用して、新橋北詰めの163号との交差点付近に、防災機能や道の駅ゾーン兼ね備えた広域交流軸としての「賑わい拠点施設」の検討を、また、山城町椿井の田圃池周辺を整備検討など、市民の憩いの場としての活用を計画しています。

現在は城陽市から国道307号区間など北から工事が進められ、市内地域は測量業務が進められています。

また、史跡地域もあることから、先行して調査を進められていきます。

何よりも市にとって必要なのは、主要幹線道路のバイパス周辺をどのように活用するかによって市の発展に大きく左右する訳です。私は、今後の市のまちづくりを考えるうえで、主要地方道の府道枚方山城線の延伸による東西の交流軸と併せ、都市計画の見直しも含め率先してやらなければならないと考えます。



山本和延

令和6年度予算

一般会計330億3100万円
特別会計145億4842万円
企業会計69億8045万円
予算合計545億5987万円
一般会計は、第2次木津川市総合計画後期基本計画の7つの基本方針等で編成
①ともに「学び」「喜び」「成長」し未来を生きることを育むまちづくり
・中学校にA1ドール導入
・クラウド授業支援アプリ導入
・中学校体育館空調設備整備

②誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり
・1か月児の健康診査費用助成
・精神障害児への医療給付
・児童発達支援センター設置
③一人ひとりが認め合い力を発揮できるまちづくり
・木津人權センター解体
・男女共同参画計画策定
・若者会議の開催
④人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり
・禁煙施設保存活用計画策定
・経営発展支援事業補助金
・企業立地促進事業助成金
⑤災害などから市民を守り安心安全に暮らせるまちづくり
・自走式トイレカーの購入
・木造住宅本格耐震改修補助金
・加茂小学校通学路等安全対策

⑥快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり
・地域おこし協力隊の活用
・国道24号バイパス地籍調査
・JR上狛駅スロープ設置工事
⑦効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり
・行政手続きのオンライン化
・書かない窓口システムの拡充
・ふるさと納税の取組強化
国民健康保険
70億2174万円
後期高齢者医療
14億2682万円
介護保険 60億5798万円
企業会計の内訳
水道事業
25億4851万円
公共下水道事業
44億3194万円

現在城陽市から国道307号区間など北から工事が進められ、市内地域は測量業務が進められています。また、史跡地域もあることから、先行して調査を進められていきます。何よりも市にとって必要なのは、主要幹線道路のバイパス周辺をどのように活用するかによって市の発展に大きく左右する訳です。私は、今後の市のまちづくりを考えるうえで、主要地方道の府道枚方山城線の延伸による東西の交流軸と併せ、都市計画の見直しも含め率先してやらなければならないと考えます。

編集後記

会派が発足してから早一年が経ちました。私たちは、経験豊富な議員を含む4人の会派です。これまでも中学校体育館への空調導入などの政策を実現させてきました。また各人の資質向上を目指して日頃から研修を重ねています。一方的な批判で終始することなく、政策の実現化に向けて良識ある活動を続けています。今後も皆さんの声を確実に市政に反映させていきます。(堤 征一郎)

皆様のご意見をお聞かせください

【連絡先】

倉 克伊 TEL(0774)86-2835 FAX(0774)86-4235
山本 和延 TEL(080)4767-5161 yamakazu2135@gmail.com
長岡 一夫 TEL(0774)72-4706 FAX(0774)79-0003
堤 征一郎 TEL(0774)34-0123 FAX(0774)34-0133



気持ちを新たに、

令和7年のスタート

謹んで新春のお慶びを申し上げます

昨年は、能登半島地震などのような大きな災害や衆議院選挙があり政治を取り巻く環境は大きく変わりました。今年は大阪・関西万博や参議院選挙が予定されています。また、トランプ大統領が就任し、世界情勢も大きく変わると予想されます。

本市では、木津川市政発足18年となります。谷口市政も子育て支援に力を入れるために「こども未来課」を新設するなど、大きく前に進もうとしています。

私たち「自民党木津川」は、皆様が安心して暮らせるように、そして住みよいまちとなるように、活動をしてきました。昨年に引き続き本年も、物価高騰対策など皆様の生活環境が少しでも向上するように努力してまいります。また、市議会において良識が保たれるように、適正な議会運営をしっかりと支えていきます。

私たちは、木津川市が京都府下で一番素晴らしいまちとなることを目指しています。これからも市議会において、様々な地域課題の解決に向けて、全力で取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして、そして本市にとりまして素晴らしい年になりますように祈念しております。

自民党木津川会派だより

魅力ある 市を目指して



長岡 一夫

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和7年の新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は能登半島地震に始まり、地球温暖化による真夏日の増加や集中豪雨災害など、これまでの経験

超えた自然災害が発生しています。

幸い木津川市においては大きな被害は確認されませんでした。10月以降、建物火災が相次ぎ、負傷者も発生しております。

このような中、市民の皆様が安心して暮らせるよう行政と一体となり、安心・安全な取り組みを進めてまいります。

また日本の人口は2008年の1億2808人をピークに減少に転じ、少子高齢化の一途をたどっています。

22年の8万109人から減少に転じ、6年11月で7万9370人で今後も緩やかに減少が続くものと想定しています。

人口減少による労働力不足など、社会全体に様々な影響が及ぶことが指摘されています。

私たちが市の将来を見据えた健全財政を保ち、子や孫の世代に引き継ぐため、ふるさと納税に係る取り組みを強化し、自主財源の確保に努めていきますので引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



倉 克伊

駅周辺のまちづくりは

まちづくりは

圃 棚倉駅周辺は、合併以来「都市拠点」として町の核的機能の施設を配置すると、市の総合計画や都市計画マスタープランに書かれている。市は率先してこの地域に、商業施設の誘致を働き掛けるべきと考えがどうか。また、24号バイパス城陽井手木津川線や府

道枚方山城線の活用は。

圃 旧町時代から駅前区画整理で街並み形成を図ってきた。今後は、バイパスや府道の延伸計画に併せ、土地の活用を進めて行く。

また、商業施設誘致については、検討していきたい。

圃 上粕駅東も、今後のにぎわい施設計画に併せ、市街化編入を考えてはどうか。

圃 この地域は、田園共生ゾーンと位置付けている。人口減少時代にあつて市の街づくりについては、将来の都市構造を十分に勘案し検討する。

圃 木津駅東の田園地域は



山本 和延

一般会計補正予算 第5号について

9億8690万円を追加し
予算総額を35億28006万円とするもの。

個人番号電子証明書更新の整備として322万円の増額で、更新に伴う人員確保や備品購入。
加茂保健センター解体設計等の委託として、996万円の増額。



堤 征一郎

【議会での質問】 木津川市の市歌が必要では

圃 京都府下で市歌のない市は2市だけである。市歌は、木津・加茂・山城の3町合併で統合した象徴となる。また地域の誇りを高め、市民が連帯し絆を深めることができる。市制20周年を記念して、全市民が参加する形で市歌を作っては。

米生産者応援給付金として300万円の増額。
小中学校の学級増に伴う備品購入として630万円の増額。

国民健康保険 特別会計補正予算 第2号について

1億2817万円を追加し
予算総額を7億5383万円とするもの。

診療費を1500万円の増額。社会保険を脱退し国保に加入された方が、社会保険で診療された時、国保で負担するもので、その件数が増えている。

高が3億340万円となっている。繰入金については、7年度の保険料率の見直しに向けて、必要な財源の確保や安定した運営を検討し、決定する。

後期高齢者医療 特別会計補正予算 第1号について

1220万円を追加し、予算総額を14億3903万円とするもの。

京都府後期高齢者医療広域連合納付金を549万円増額し、総額を13億3519万円とする。

積極的に相談に乗っていく。

保育士不足の解消を

圃 保育環境の整備は大変重要である。潜在的な待機児童が存在する中、こども園や保育園などの保育士不足が問題となっている。忙しすぎる保育士の労働環境を考えると、保育士を増やす必要があるのでは。

圃 早急に解決すべき課題と認識している。保育士を目指す学校への訪問や就職説明会開催など、あらゆる機会を捉えて努力していきたい。

皆様のご意見をお聞かせください

【連絡先】

倉 克伊 TEL(0774)86-2835 FAX(0774)86-4235
山本 和延 TEL(080)4767-5161 yamazakazu2135@gmail.com
長岡 一夫 TEL(0774)72-4706 FAX(0774)79-0003
堤 征一郎 TEL(0774)34-0123 FAX(0774)34-0133

令和7年がスタートしました。私たちの今期の半分が過ぎようとしています。

早期に実現可能な施策、また将来に向け中期的・長期的に考えていかなければならない施策など、市のセカンドステージとしてこれからの更なる市の発展に向けて、議会活動に頑張る所存です。これからもご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。(倉 克伊)

項 目 別 集 計 表

科目番号	科 目 名			
5	要請・陳情活動費			
年月日	内 容	支 払 額 (充当額)	備 考	整理番 号
7月19日	交通費 (JR 京都→東京)	56,680円		5-1
7月20日	交通費 (東京→JR 京都)	56,680円		5-2
8月17日	手土産代 (2つ)	6,480円		5-3
8月19日	交通費 (JR 木津→JR 京都)	2,360円		5-5
8月20日	宿泊費 全国町村会館	42,800円		5-4
8月20日	交通費 (JR 京都→JR 木津)	2,360円		5-5
合 計		167,360円		

科目番号 1 : 調査研究費 2 : 研修・会議費 3 : 広報費 4 : 広聴費 5 : 要請・陳情活動費
6 : 資料作成費 7 : 資料購入費 8 : 事務費

領収書等貼付用紙

整理番号	5 - 1		
支出年度	令和 6 年度	支出年月日	令 6 年 7 月 1 9 日
科 目 ※該当する項目一つに☑ して下さい。	☐ 1 : 調査研究費 ☐ 2 : 研修・会議費 ☐ 3 : 広報費 ☐ 4 : 広聴費 ☒ 5 : 要請・陳情活動費 ☐ 6 : 資料作成費 ☐ 7 : 資料購入費 ☐ 8 : 事務費		
政務活動費金額		5 6 , 6 8 0 円	

【領収書等証拠書類貼付】
交通費 (JR 京都⇒東京)

領 収 書
Receipt
領収年月日 2024.-7.19 登録番号: T1120001059675
金 額 ￥56,680 (消費税等込み) 税 10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(40158.4枚)
西日本旅客鉄道株式会社
京田辺駅MK1発行 50159-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

※重ねないで裏面をのり付けしてください。

領収書等貼付用紙

整理番号	5 - 2		
支出年度	令和 6 年度	支出年月日	令 6 年 7 月 2 0 日
科 目 ※該当する項目一つに☑ して下さい。	☐ 1 : 調査研究費 ☐ 2 : 研修・会議費 ☐ 3 : 広報費 ☐ 4 : 広聴費 ☒ 5 : 要請・陳情活動費 ☐ 6 : 資料作成費 ☐ 7 : 資料購入費 ☐ 8 : 事務費		
政務活動費金額		5 6 , 6 8 0 円	

【領収書等証拠書類貼付】

交通費(東京⇒JR 京都)

領収書-No 34
窓口-No 122

駅-No 51330160

領 収 書

自民党 木津川 様

金額 ¥56,680円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 7月20日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

京都駅

現金出納社員

※重ねないで裏面をのり付けしてください。

領収書等貼付用紙

整理番号	5 - 3		
支出年度	令和 6 年度	支出年月日	令和 6 年 8 月 1 7 日
科 目 ※該当する項目一つに☑ して下さい。	☐ 1 : 調査研究費 ☐ 2 : 研修・会議費 ☐ 3 : 広報費 ☐ 4 : 広聴費 ☒ 5 : 要請・陳情活動費 ☐ 6 : 資料作成費 ☐ 7 : 資料購入費 ☐ 8 : 事務費		
政務活動費金額		6, 4 8 0 円	

【領収書等証拠書類貼付】

要望地への手土産代 (2 か所分) 6, 4 8 0 円



ポイントがどんどん貯まる！
割引や増量など限定クーポンを配信！
三越伊勢丹アプリでおトクにお買い物！
ダウンロードはこちらから >>>



2024/03/17(土) 12:30 30 0976 77679 7777

領 収 書

自民党 木津川 様

金額	¥6, 4 8 0
取引合計金額	¥6, 4 8 0
8%対象	5, 480 (内 消費税 480)
消費税等合計	480
軽減税率対象(食品含む)	
但し	
☒ 食料品 (軽減税率) ☐ 食料品 (標準税率)	
☐ 衣料品 ☐ 雑貨 ☐ 家庭用品 ☐ 飲食	
☐ その他 ()	

上記金額正に領収致しました
(株)ジェイアール西日本伊勢丹

※重ねないで裏面をのり付けし

売場名 アンリ

内線 3371

取扱

登録番号:T7130001017503

領収書等貼付用紙

整理番号	5 - 4		
支出年度	令和 6 年度	支出年月日	令 6 年 8 月 2 0 日
科 目 ※該当する項目一つに☑ して下さい。	☐ 1 : 調査研究費 ☐ 2 : 研修・会議費 ☐ 3 : 広報費 ☐ 4 : 広聴費 ☒ 5 : 要請・陳情活動費 ☐ 6 : 資料作成費 ☐ 7 : 資料購入費 ☐ 8 : 事務費		
政務活動費金額		4 2 , 8 0 0 円	
【領収書等証拠書類貼付】 宿泊費 全国町村会館			

※重ねないで裏面をのり付けしてください。

ご請求明細書

Amount Description

一般財団法人全国自治協会

登録番号 T7010005002819

全国町村会館

TEL 03-3581-0471

FAX 03-3581-0220

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date
1506	木津川市議会 自民党木津川 様	1	24.08.19 - 24.08.20(1泊)

日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
08.19	【会員】ご宿泊代 (ご朝食付)	10,700		
08.19	【会員】ご宿泊代 (ご朝食付)(1505)	10,700		
08.19	【会員】ご宿泊代 (ご朝食付)(1508)	10,700		
08.19	【会員】ご宿泊代 (ご朝食付)(1507)	10,700		
08.20	現金[C/O]		CA 42,800	
小計 Sub Total		42,800	42,800	

(内消費税 Con.Tax ¥3,890)

(標準税率対象 ¥42,800) 標準税率消費税額 ¥3,890
(軽減税率対象 ¥0) 軽減税率消費税額 ¥0

ご請求額
Balance Due

ご返金額
Refund

誠に勝手ながらサービス料として、お勘定の10%及び規定の税金を加算させていただきます。

発行No. 079542

No. 202408200016

発行日 2024.08.20

05010 CA 1

一般財団法人全国自治協会

ご署名
Signature

会社名
Firm

(1/1)

一般財団法人全国自治協会
登録番号 T7010005002819

領収書
Receipt

No. 202408200016
2024.08.20

木津川市議会 自民党木津川 様

¥42,800

上記正に領収致しました
但、

(内消費税 Con.Tax ¥3,890)

(標準税率対象 ¥42,800) 標準税率消費税額 ¥3,890
(軽減税率対象 ¥0) 軽減税率消費税額 ¥0

全国町村会館

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-35

TEL 03-3581-0471 FAX 03-3581-0220

旅 費 明 細 書

会 派 名	自民党木津川		整理 番号	5 - 1 5 - 2 5 - 5	
参加者氏名	倉 克伊、山本 和延、長岡 一夫、堤 征一郎				
要 務 先	衆議院会館、参議院会館				
実 施 日	令和 6 年 8 月 1 9 日 (月) ~ 8 月 2 0 日 (火)				
目 的 (研修内容)	衆議院会館、参議院会館への要望活動				
月 日	発 着	路 程	運 賃	特別料金	領収書番号 (無い場合は 理由)
8 月 19 日	木津 ~ 京都	3 5 km	5 9 0 円 (5 9 0 円)	円 (円)	券売機で購入
"	京都 ~ 東京	5 1 3 km	8, 3 6 0 円 (8, 3 6 0 円)	5, 8 1 0 円 (5, 8 1 0 円)	券売機で購入
8 月 20 日	東京 ~ 京都	5 1 3 km	8, 3 6 0 円 (8, 3 6 0 円)	5, 8 1 0 円 (5, 8 1 0 円)	券売機で購入
"	京都 ~ 木津	3 5 km	5 9 0 円 (5 9 0 円)	円 (円)	券売機で購入
	~	km	円 (円)	円 (円)	
	小 計		17, 900 円 (17, 900 円)	11, 620 円 (11, 620 円)	
	合 計		2 9, 5 2 0 円 (2 9, 5 2 0 円)		
備 考	8/1 9 ~ 2 0 旅費合計 (4 名分) 1 1 8, 0 8 0 円				

※ () は 1 人当たりの料金

要望活動計画書

令和 6 年 7 月 1 9 日

木津川市議会議長 長岡 一夫 様

会 派 名 自民党木津川
会派代表者 倉 克 伊
又は
議 員 名

活動日程	令和 6 年 8 月 1 9 日 (月) ～ 令和 6 年 8 月 2 0 日 (火)
活動先及び 活動内容	活動先 衆議院議員会館 8月19日(月) 13時00分～ 16時00分 活動内容 1 国土交通省道路局、鉄道局、水管理・国土保全局への要望 2
	活動先 衆議院議員会館、参議院議員会館 8月20日(火) 10時00分～ 12時00分 活動内容 1 参議院議員事務所、衆議院議員事務所への要望 2
	活動先 月 日 () 時 分～ 時 分 活動内容 1 2
参加者氏名	倉 克伊、山本 和延、長岡 一夫、堤征一郎

要望活動報告書

令和 6 年 9 月 3 0 日

木津川市議会議長 長岡 一夫 様

会 派 名 自民党木津川
会派代表者 代表幹事 倉 克伊

活動期日	令和 6 年 8 月 1 9 日（月） ～令和 6 年 8 月 2 0 日（火）
活動先	1 活動先 参議院議員会館 8 月 1 9 日（月） 1 3 時 0 0 分～ 1 6 時 0 0 分 2 活動先 衆議院議員会館、参議院議員会館 8 月 2 0 日（火） 1 0 時 0 0 分～ 1 2 時 0 0 分
参加者氏名	倉 克伊 長岡 一夫 山本 和延 堤 征一郎
活動内容等	別 紙

令和 6 年 9 月 30 日

「国への要望活動の取組み」自民党木津川要望活動報告

(訪問日時：令和 6 年 8 月 19 日 (月)～20 日 (火))

木津川市議会 自民党木津川

堤 征一郎 (記)

【1】 目的

- ・木津川市内における城陽井手木津川バイパスと JR 奈良線複線化の早期着工に向けて、国の取組みについて説明を受け地元の事情を説明する。
- ・国道 163 号のトンネル化も含めた安全対策、木津川の堤防強化及び河道の維持管理の必要性を説明する。
- ・国会議員へ直接要望活動を行う事で、事業を実現に導く。

【2】 国土交通省への要望活動

(1) 要望活動出席者 (8/19(月) 13 時～16 時 10 分 参議院会館 会議室にて)

- ・国土交通省 道路局 国道・技術課 国道事業調整官 安谷 覚
- ・国土交通省 道路局 国道・技術課 直轄高速係長 杉原 大介
- ・国土交通省 鉄道局 施設課 専門官 下田代 洋一
- ・国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課
河川保全企画室 課長補佐 内田 佳希
- ・国土交通省 水管理・国土保全局 治水課
課長補佐 工藤 拓也
- ・参議院議員西田昌司事務所 政策秘書 安藤 高士
- ・木津川市議会 自民党木津川 倉議員、長岡議長、山本議員、堤征一郎

(2) 要望関連説明内容

○倉議員から国土交通省担当官に以下の項目を要望書に基づき説明

- ① 城陽井手木津川バイパスについて早期全線完成の実現。
- ② 国道 163 号の上粕地区において安全対策の実施。
- ③ JR 奈良線について全線複線化の実現。
- ④ 木津川の堤防強化と雑木の伐採を含む維持管理の推進。

○国土交通省担当官から項目ごとに回答。

(3) 要望に関する質疑

○バイパス工事において地元とのアクセス路の確保に関する考え方は。

- 地元の意見を踏まえて検討する。
- 枚方山城線とバイパスとの接続に関する考え方は。
- 計画案を確認する。
- バイパス早期着工の条件は何か。
- 用地買収が速やかに実施される事である。
- 国道 163 号の上狛地域は頻繁に通行止めとなっている。
- トンネル化などの安全対策が急務ではないか。
- 安全対策は今後も実施していく。
- 複線化が実現すれば城山台を含め利用者増が見込まれるのでは。
- JR に地域の実情と要望を伝える。
- 伐採などについて地元自治体と協力している河川もあるのでは。
- 木津川上流河川事務所が管轄しており、適宜協議をしてほしい。
- ただし、伐採には費用がかかることを考慮する必要がある。

【3】 国会議員への要望活動（8/20(月) 10 時～11 時 50 分 参議院会館、
衆議院第一議員会館、衆議院第二議員会館）

- ①参議院議員 西田昌司事務所
- ②参議院議員 吉井あきら事務所
- ③参議院議員 佐藤正久事務所
- ④参議院議員 足立敏之事務所
- ⑤参議院議員 阿達雅志事務所
- ⑤参議院議員 佐藤信明事務所
- ⑥衆議院議員 高市早苗事務所

なお、衆議院議員 小林茂樹事務所は急遽担当者不在の連絡があったため今回は訪問しなかった。

【4】 要望に関するコメントと今後の展望と

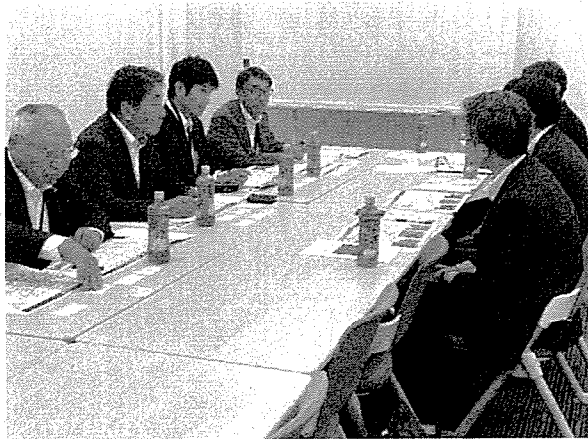
- バイパス工事においては、通行量の確保の点でアクセス路は絞られがちである。
- しかし、本市を通過するだけのバイパスは意味がない。今後も本市域における早期の工事着工を粘り強く要望していく必要がある。
- 国道 163 号において通行止めの頻度が高いことを改めて強く申し入れた。
- データでは分からない地元の実情を説明できたと思う。
- JR 奈良線複線化については、現状の乗降客数が判断材料とされている。京都と奈良を直接結ぶ重要路線であり、城山台の人口を踏まえたポテンシャルを判断に加えてほしいと申し入れた。
- 木津川の堤防強化については一定の理解を得られたものの、伐採などの河岸整備

については計画流量の確保が優先される結果、後回しにされがちである。大洪水時も想定した河川整備を要請すると同時に、木津川上流河川事務所と問題解決に向けて協議する可能性を見出した。

【5】 まとめ

自民党木津川の会派を結成して初めての国への要望活動だった。自民党議員や国土交通省担当官に対面で地元の状況を伝えと同時に地元の熱意を理解してもらえたことは有意義であった。また、国土交通省担当官の判断基準や要望に対しての考え方を直接知ることができた。

今後も自民党の国土交通部会に所属する国会議員を始め国土交通省などを通じて、木津川市の要望を早期に実現させるためにも、自民党木津川の会派で東京への要望活動をつづけていきたい。



項 目 別 集 計 表

科目番号	科 目 名			
6	資料作成費			
年月日	内 容	支 払 額 (充当額)	備 考	整理番 号
令和 7 年 3 月 25 日	コピー代として	160 円		6 - 1
合 計		160 円		

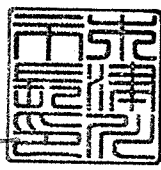
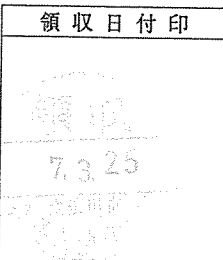
科目番号 1 : 調査研究費 2 : 研修・会議費 3 : 広報費 4 : 広聴費 5 : 要請・陳情活動費
6 : 資料作成費 7 : 資料購入費 8 : 事務費

領収書等貼付用紙

整理番号	6-1		
支出年度	令和6年度	支出年月日	令和7年3月25日
科 目 ※該当する項目一つに ☒ して下さい。	☐ 1:調査研究費 ☐ 2:研修・会議費 ☐ 3:広報費 ☐ 4:広聴費 ☐ 5:要請・陳情活動費 ☒ 6:資料作成費 ☐ 7:資料購入費 ☐ 8:事務費		
政務活動費金額	160円		

【領収書等証拠書類貼付】

令和6年度 事務局コピー代

No.		納入通知書兼領収証書②		
口座番号	01010-9-960024	加入者	木津川市会計管理者	
納入者	自民党木津川 様			
令和6年度	一般 会計			
科 目	款	諸収入 ()	項	雑入 ()
	目	雑入 ()	節	雑入 ()
	細節	雑入 ()		
金 額	¥ 1 6 0			
納入の内容	コピー代 (自民党木津川)			
納入期限	令和7年3月27日			
別記納入場所で納入してください。				
令和 年 月 日				
木津川市長				
谷口 雄一				
上記のとおり領収しました。		領収日付印 		

【納入者保管】

※重ねないで裏面をのり付けしてください。

項 目 別 集 計 表

科目番号	科 目 名			
8	事務費			
年月日	内 容	支 払 額 (充当額)	備 考	整理番 号
令和6年 5月9日	振込手数料	440円		3-1
令和7年 1月7日	振込手数料	440円		3-2
合 計		880円		

科目番号 1 : 調査研究費 2 : 研修・会議費 3 : 広報費 4 : 広聴費 5 : 要請・陳情活動費
6 : 資料作成費 7 : 資料購入費 8 : 事務費